修理サービスについて

（1）保証書
●この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買上げ日より1年間です。

（2）修理を依頼されるとき
●保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
●保証期間が過ぎているときは
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

（3）補修用性能部品の保有期間
この加熱式加湿器の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年です。

（4）ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
●お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

（5）修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご依頼ください。

加熱式加湿器保証書

本書は、お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ)お買上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社ユーイングにご連絡ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご相談ください。
3.ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社ユーイングへご連絡ください。
4.保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ)お買上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ)本書のご提示のない場合。
(ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6.本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を厳守させますので、ご了承ください。

品番	ML-S400E		
保証期間	対象部分	期間（お買上げ日より）	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買上げ日	年　月　日		
お客様	お名前 ご住所 電話　　様		
販売店	販売店名 ご住所 電話　　印		

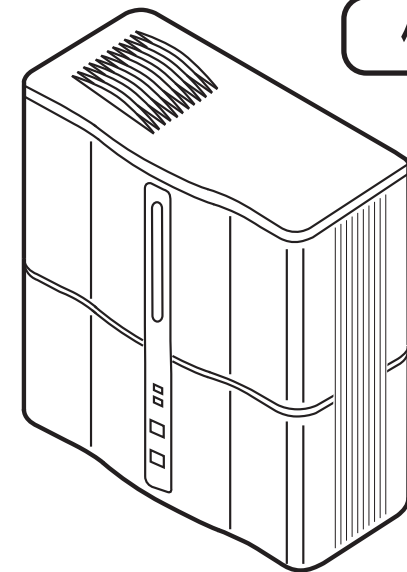
株式会社ユーイング
【お客様相談室】TEL 0120-911-597（無料）
〒639-1124　奈良県大和郡山市馬司町800番地
受付け時間　：　月曜日から金曜日（祝日・当社休日は除く）午前9時～午後5時

MORITA

加熱式加湿器　取扱説明書

品番　ML-S400E

保証書添付

このたびは加熱式加湿器をお買上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取り扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

愛情点検　長年ご使用の加湿器の点検を!!

ご使用の際このような症状はありませんか？

・電源を入れても、動かないときがある。
・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
・運転中に異常な音や振動がする。
・こげ臭いにおいがする。
・差込みプラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
・水もれがある。
・その他の異常、故障がある。

ご使用中止
故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

仕様

品番	ML-S400E
電力	交流 100V
定格消費電力	強：320W　弱：160W
加湿量	強：約 400mL/h　弱：約 200mL/h
適用床面積	木造和室 11m²（7畳）　プレハブ洋室 18m²（11畳）
タンク容量	約 2.2L
コード	ビニルコード　1.7m
製品寸法	高さ 310×幅 274×奥行き 130(mm)
製品質量	2.0kg(水なし)
電気代（1時間）	約 7.1円(320W)

●電気代は、室温15℃で測定し、目安として1kWh22円(税込)として計算しています。
ただし、電力会社およびご家庭の電力使用量、器具の使用条件などにより多少異なります。
●この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY .

1205-1

安全上のご注意

※ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この加熱式加湿器は、室内（居住空間）の加湿をするために使用するもので、一般家庭用です。これ以外のご使用は絶対にしないでください。この用途以外（観賞魚・植物・ペット用など）及び一般家庭用以外（業務用など）でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

表示について

※ここに示した『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのもので、『警告』『注意』の２つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。

取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

表示の例

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。
（下記は絵記号の一例です。）

この記号は、してはいけない『禁止』内容です。

この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

製品に異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。
●ケガや発火の原因になります。

分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造はしない。
●異常動作してケガや発火の原因になります。

禁止

開口部やすき間に、ピンや針金などの金属物等、異物を入れない。
●感電や異常動作してケガをすることがあります。

禁止

水槽内に直接給水しない。
●故障の原因となります。
●蒸発槽が高温のときに給水しますと瞬間的にスチームが発生し、やけどのおそれがあります。

禁止

霧化室ダクト等をはずした状態で使用しない。
●プラスチック部分が変形したり、故障や事故の原因になります。

禁止

本体内部お手入れに塩素系、酸性タイプの洗浄剤は使用しない。
●洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害することがあります。

禁止

幼児の手の届く範囲や不安定な置き場所で使わない。
●やけどをするおそれがあります。

禁止

水につけたり、水等をかけたりしない。
●ショート・感電のおそれがあります。

排水するときは、上フタ、タンク、水槽内仕切り、霧化室ダクト、クリーニングフィルターを取り出して、排水方向から排水する。
●手順と排水方向を誤ると、本体内部に水が回り込んで、火災・感電・ショートの原因になります。

ぬれ手操作禁止

ぬれた手で差込みプラグ、を抜き差ししない。
●感電の原因になります。

プラグを抜く

お手入れの際は、必ず差込みプラグを抜く。
●不意に作動して、ケガをしたり、感電の原因になります。

同じ場所で長期間ご使用の場合は、製品下部や床を時々清掃する。
●水がこぼれたまま放置した場合、床を腐食するおそれがあります。

差込みプラグは根元まで確実に差し込む。
●感電や発熱による火災の原因になります。

禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工たりしない。
●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

禁止

蒸気吹出口に顔や手などを近付けない。
●やけどの原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う。
●他の器具と併用すると分岐コンセント部が、異常発熱して火災の原因になります。

差込みプラグのほこりなどは定期的にとる。
●ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

禁止

使用中や使用直後は、持ち運ばない。
●熱湯がこぼれ、やけどの原因になります。

禁止

交流100V以外では使用しない。
●異常発熱して、火災の原因になります。

禁止

電源コードや差込みプラグが傷んだりコンセントの差込みがゆるいときは、使用しない。差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分を付着させない。
●感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 注意

禁止

加湿器をテレビやオーディオ等の電気製品の上に置かない。
また、熱に弱い家具やテーブルなどの上に置かない。
●テレビやオーディオ、パソコン等の故障や感電のおそれがあります。

プラグを抜く

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く。
●ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。また、思わぬ誤動作を生じることがあります。

禁止

倒したまま電源を入れた状態にしない。
●やけどや故障の原因になります。倒した時はすぐに差込みプラグを抜いてください。

禁止

犬や猫等のペットの加湿用には使用しないでください。
●ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となることがあります。

禁止

使用中の加湿器の上に、紙や布などをかぶせない。
●故障やタンクの変形、水漏れ、事故の原因になります。

禁止

湿度が高くなるところで使用しない。
●感電・故障・火災などの原因になります。

禁止

直射日光の当たるところ、暖房器具の近くや上には置かない。
●プラスチック部分が変形したり、タンク内の水があふれたりすることがあります。

禁止

加湿器の蒸気が直接、家具、壁、天井、電気製品などに当たるところには置かない。
●家具などにシミや変形ができたり、電気製品の故障の原因になることがあります。

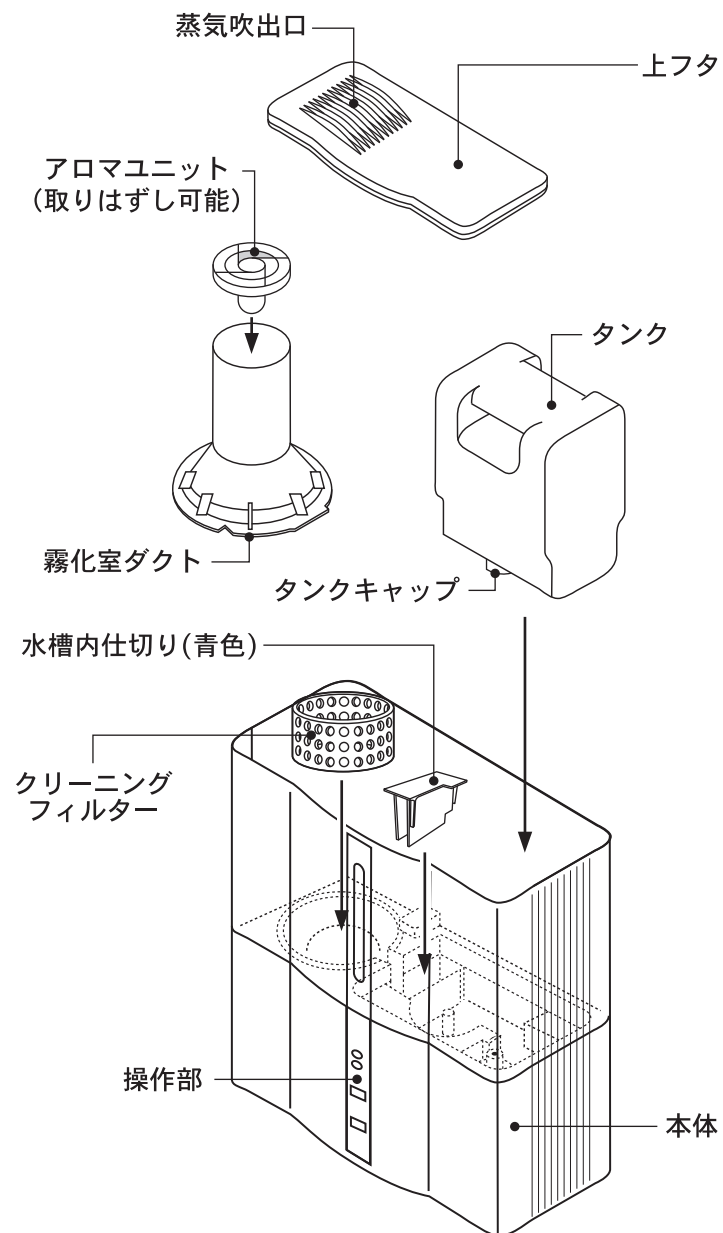
禁止

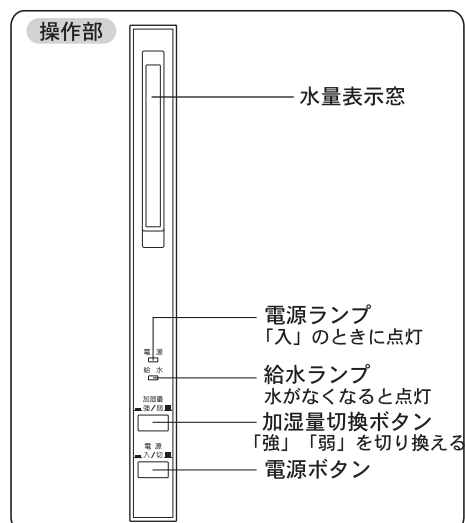
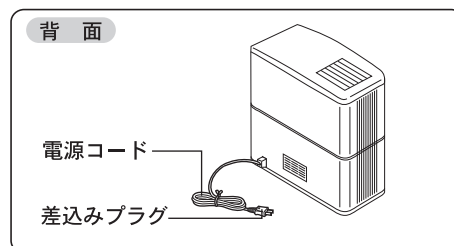
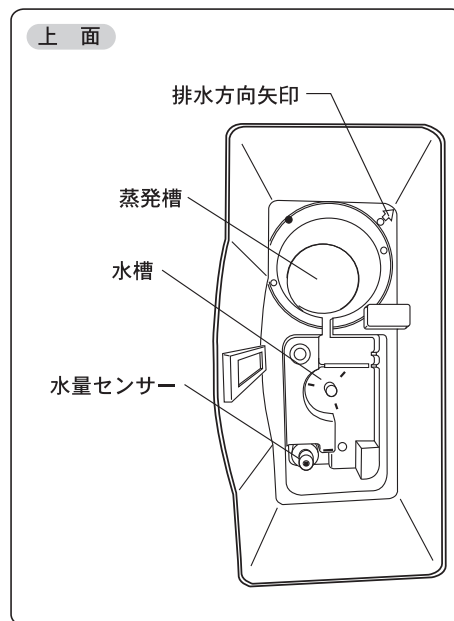
使用中や使用直後、お手入れをしない。
●高温部に触れ、やけどの原因になります。

禁止

タンク内には、水道水以外（アルカリイオン水等）は入れない。
●故障の原因になります。

差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く。
●絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
●感電やショートして発火することがあります。

各部の名称

〈付属品〉

クリーニング
フィルター（2枚）

※製品は、絵と少し違うことがあります。

知っておいていただきたいこと

■この加熱式加湿器は、室内（居住空間）の加湿専用です。

●この加熱式加湿器はヒーター加熱式ですので通電後すぐには、スチームは出ません。
（3～5分後にスチームが出始めます。）
又、お部屋の温度や湿度によっては蒸気が見えない場合がありますが異常ではありません。

●本品をお手入れなしでご使用になられますと水アカが蒸発槽などに付着していきますのでやわらかい布でお拭きとり下さい。

●湿度の高い（70％以上）ところでは使用しないでください。湿度が高い所や閉めきった小部屋で連続使用しますと床面をぬらしたり、故障や感電するおそれがあります。

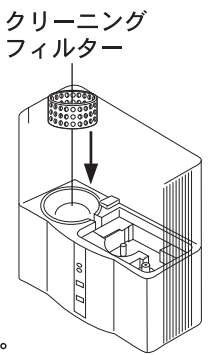
●この加熱式加湿器には、水量センサーがついていますので、水がなくなると安全のために自動的にはたらいてスチーム運転を停止し、給水ランプが点灯します。

●給水するときは必ず電源ボタンを“切”にして本体が十分冷えたのを確かめてから行ってください。

●長時間使用されない場合は、水槽内に残った水を必ず排出してください。そのまま放置されますと、故障やニオイ、カビの原因となりますので必ずお手入れをして、保管（お手入れと保管についてをご覧ください）してください。

●寒冷地などで凍結のおそれがあるときは、タンクと水槽内の水を捨ててください。タンクが割れたり、故障の原因となります。万一凍結した場合は、完全に溶けてからご使用ください。

●クリーニングフィルターは水に含まれている水アカなどを吸着し、蒸発槽に付着する汚れの量を減少させます。蒸発槽の寿命を長持ちさせるために、クリーニングフィルターは週に1～2回はお手入れ（水洗い）してください。

※水質により汚れが多い場合は、こまめにお手入れしてください。

使い方

ご使用になる前に　ご使用開始直後、しばらくは、プラスチック、ゴム、塗料等の臭いが気になる場合があります。ご使用するにつれて、臭いは少なくなりますが、気になる場合は、換気をしてください。

使用場所について

■床面から約0.5～1.0mの高さの棚やテーブルの上などの水平なところに置いて使用してください。

🚫 次のような場所や状態での使用はしないでください。やけどや、故障の原因となります。

■本体が傾いた状態
●水位がかわり、熱湯があふれたり安全スイッチがはたらき、正常に運転しないことがあります。

■不安定なところ
●不安定な場所や、棚・家具などの高い所に置いて使用しないでください。転倒すると熱湯がこぼれやけどのおそれがあります。

■直射日光のあたるところ、暖房器具の近くや上
●タンク内の空気が膨張し、熱湯が押し出されて、あふれることがあります。

■スチームが直接家具や壁、天井、電気製品などに当たるところ
●家具、壁にしみが付いたり、故障の原因になります。

給水について

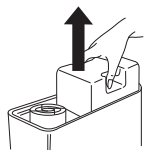
■給水を行うときは次のことに注意してください。

●タンク内の水は、毎日新しい水道水といれかえてください。（水道水以外は、絶対に使用しないでください。）
●お湯（40℃以上）や薬品、洗剤、香料などをタンク、水槽、蒸発槽に入れないでください。タンクが破損したり、故障の原因になります。また、熱湯や薬品の混じった湯が体にかかり危険です。
●運転中給水ランプが点灯した直後の給水はしないでください。蒸発槽が高温のときに給水しますと瞬間的にスチームが発生し、やけどのおそれがあります。
●タンクはプラスチック製です。落としたり衝撃を与えると割れることがあります。特にタンク表面に水滴が付着しているときは、すべりやすいので両手でしっかりともってください。

■タンクの水がなくなったときは、加湿が止まり給水ランプが点灯してお知らせします。続けてお使いになる場合には、必ず電源ボタンを切にして、本体が十分冷えたことを確認してからタンクに給水してください。

使い方（準備）

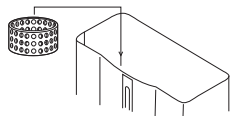
1 上フタをはずし、タンクを取り出します。

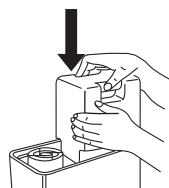
●霧化室ダクトと上フタ、アロマユニット、水槽内仕切りがない状態では、運転しないでください。変形や、やけどの原因になります。

2 タンクに水を給水します。（「給水について」を参照）

●タンクを本体より取りはずし、タンクキャップをはずしてから、必ずきれいな水道水を入れてください。
●給水した後、キャップを確実に締め、タンク、取っ手に付着した水滴をふきとってください。

※水道水以外は、絶対に使用しないでください。

3 付属品のクリーニングフィルターを蒸発槽にセットしてください。

●霧化室ダクトをはずし、付属品のクリーニングフィルターをセットしてください。（差し込みが悪いとクリーニングフィルターがはずれますので、注意してください。）
●霧化室ダクトを元通りにセットしてください。

4 タンクを本体にセットします。

●タンクをセットした後、上フタを取り付けてください。

使い方（操作）

1 運転を開始するときは

●差込みプラグを家庭用コンセント（100V）に根元まで確実に差し込み、電源ボタンを押して“入”にします。

●電源ランプが点灯して3～5分後にスチームが出始めます。（タンクに入れる水道水の水温が低いほど時間がかかります。）

●お部屋の温度や湿度によってはスチームが見えにくい場合があります。

禁止

電源コードをたばねたままで使用しないでください。
●コードが過熱し、故障や事故の原因となります。

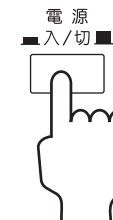
電源
給水
加湿量 強/弱

2 運転設定を切り換えるときは

●加湿量切換ボタンを押します。
●押すたびに加湿量が「強」「弱」と切り換わります。

※『弱』『強』どれかひとつでも不具合が生じた場合には、ただちに使用を中止してください。（例：『強』に不具合が生じたが、『弱』であれば正常に作動する。）

3 運転をやめるときは

●加湿運転中に電源ボタンを押します。
●全てのランプが消灯し、運転が停止します。

※タンクの水がなくなったときは

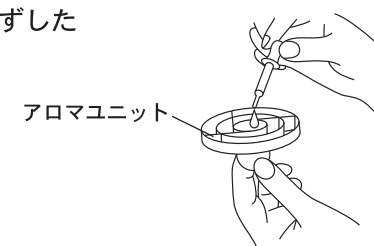
●加湿が止まり給水ランプが点灯します。（電源ランプは点灯したままです。）
このとき本体の中には熱湯が少し残っていますので、横に倒したり傾けたりしないでください。熱湯が出てやけどのおそれがあります。
■続けてお使いになる場合には、必ず電源ボタンを切にして、本体が十分冷えたことを確認してからタンクに給水してください。

アロマユニットの使い方

アロマユニットに市販のアロマオイルなどを数滴入れてお使いください。
アロマユニット使用後は、必ずアロマユニットを洗浄してください。

ご注意 アロマオイルなどがアロマユニットの半分以上にならないように注意してください。

お願い

●アロマオイルのセットは必ず運転する前にアロマユニットを取りはずした状態で行ってください。（やけどの原因になります。）
●アロマオイルはデパートや専門店でお買い求めください。
●使用に際し、取扱いについてはオイルの取扱説明書をよくお読みください。
●オイルが本体についたらすぐにふき取ってください。（変色する場合があります。）
●オイルが手についた場合は、石けんでよく洗い落としてください。
●気分が悪くなったら、使用を中止してください。
●香りの違うアロマオイルを使用する場合はアロマユニットを取りはずし、中性洗剤で洗い、水で充分洗い流してください。

アロマユニット

お知らせ ●香りの持続時間は室内の温度、湿度によって異なります。

ご注意
●アロマオイルがタンク、水槽、蒸発槽にこぼれないように注意してください。もし、入った場合はただちに洗い流してください。
●給水タンクの水に直接アロマオイルなどを入れたり、蒸気吹出口に直接注ぐことは絶対にしないでください。
●使用中、アロマユニットに水滴が溜まるおそれがあります。

お手入れと保管について

⚠ 警告

お手入れの際は、必ず差込みプラグを抜く。
●不意に作動して、ケガをしたり、感電の原因になります。

⚠ 注意

お手入れは本体が十分冷えてから行う。
●ご使用後20分以内は熱湯が残っていますので、やけどのおそれがあります。

お手入れのしかた

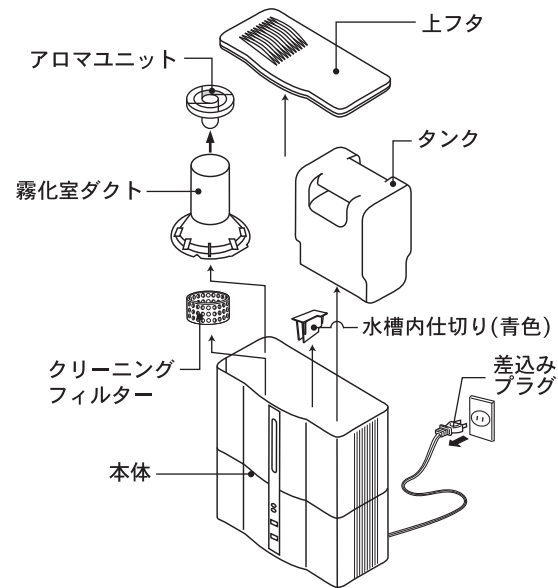
●お手入れをせずにご使用を続けますと故障の原因となります。1週間に1～2回程度（水質により汚れが多い場合はこまめに）は本体内やタンクの水を捨て、蒸発槽やクリーニングフィルターをお手入れしてお使いください。

■長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布でふき取ってからご使用ください。

■タンク内のお手入れ（毎日）

●タンクに水を1/3ほど入れ、キャップを締めてタンクを振り洗いし、排水してください。これを2～3回繰り返してください。

■アロマユニットのお手入れ（使用後）

●アロマユニットを取りはずし、中性洗剤で洗い、水で充分洗い流してください。

準備

1.差込みプラグをコンセントから抜く。
2.上フタをはずす。
3.タンクを取り出す。
4.水槽内仕切りを取り出す。
5.霧化室ダクトを取り出す。
6.アロマユニットを霧化室ダクトからはずす。
7.蒸発槽内からクリーニングフィルターを取り出す。

■本体内部、クリーニングフィルターのお手入れ（週1～2回程度）

※水質により汚れが多い場合は、こまめにお手入れしてください。

1.クリーニングフィルターは、洗剤等をつけずに水道水で手もみ洗いしてください。

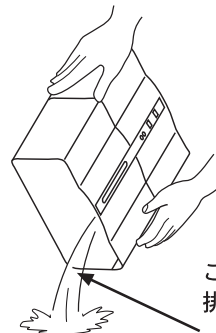
※水道水に含まれている炭酸カルシウム等(白い粉状の物質)がフィルターに付着するのでこまめに取り除いてください。フィルターが硬くなったり、変色したりします。

●クリーニングフィルターは消耗部品です。破れたり、紛失したときは、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにお問い合わせください。

2.蒸発槽に残った水を排水方向（本体内部に表示）から排水してください。

⚠ 警 告

排水するときは、上フタ、タンク、水槽内仕切り、霧化室ダクト、クリーニングフィルターを取り出して、排水方向から排水する。

●手順と排水方向を誤ると、本体内部に水が回り込んで、火災・感電・ショートの原因になります。

3.蒸発槽、水槽、水槽の周辺の水アカを水にひたした柔らかい布でふき取ってください。

●蒸発槽の水アカが落ちにくい場合は、使い古しの歯ブラシを使用して、取り除いてください。
●金属製のブラシなどでこすると、蒸発槽に傷がつき故障の原因となりますので、使用しないでください。
●水量センサーの回りにゴミが入っていないか確認してください。ゴミがあるときは綿棒等を使って取り除いてください。

※蒸発槽には、水道水に含まれている炭酸カルシウム等（白い粉状の物質）が付着しやすいのでこまめに取り除いて下さい。

⚠警告　禁止　本体内部お手入れに塩素系、酸性タイプの洗浄剤は使用しない。

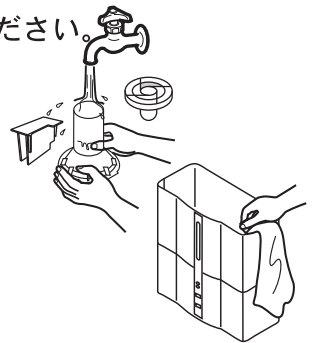
●洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害することがあります。

4.水槽内仕切り(青色)、霧化室ダクト、アロマユニットを水洗いしてください。

●水アカは水をひたした柔らかい布でふき取ってください。
●お手入れ後は必ず元の位置に取り付けてください。
(特に『水槽内仕切り』を取り付けずに運転すると水もれや故障の原因になりますので取り付け忘れのない様に注意してください。)

■外部のお手入れ

●常に柔らかい布でふいてください。
●汚れがひどいときは、中性洗剤（又は、石けん水）にひたした柔らかい布で、汚れをふいた後、乾いた布で洗剤が残らないようにふき取ってください。
●シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などは絶対に使用しないでください。本体を傷めます。又、変色、変形の原因となります。

※お手入れが終わりましたら、P7で準備の際に取り出した部品等を元通り入れ直してください。部品が足りない状態で運転しますと、水もれや、故障の原因になります。

保管のしかた

1.お手入れした後、水をよくふき取り、タンク及び本体を陰干ししてください。

●湿ったまま保管するとカビの原因になりますので、特にクリーニングフィルターは水をよくきり十分に陰干ししてください。

2.もとの包装ケースに入れるか、ポリ袋をかぶせ湿気の少ないところで保管してください。

修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
『電源』が入らない	●差込みプラグはしっかり差し込まれていますか? ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●水量センサーがはたらいていませんか？
加湿量が少ない	●クリーニングフィルターが汚れていませんか？ ●蒸発槽が汚れていませんか？
スチームが見えない	●9～10分後に蒸気吹出口に鏡をあててみてください。鏡がくもればスチームが出ています。
タンク内に水が残っているのに給水ランプが点灯し、加湿運転ができない	●加湿器を置いている場所が傾いていませんか？製品の向きを変えて、給水ランプが消灯する場合は、置き場所を変更し、水平な場所でご使用ください。

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。